

下水道施設・設備の新たなサービス

日水コンが提供する『Blitz(ブリッツ)』は、クラウドサービスの利点を活かした使い易さと便利さを実現し、かつ低価格のシステム(サービス)です。Blitz GROWは、処理場・ポンプ場の施設・設備管理に特化したクラウドサービスです。

施設・設備の台帳や図面などを素早く取り出し、日常業務の効率化・高度化、ストックマネジメント、非常時の災害対応など、将来を見通した事業経営を支援します。



Blitz GROW

Blitz GROWは、処理場・ポンプ場の施設・設備管理に特化したクラウドサービスです。施設・設備の台帳や図面などを素早く取り出し、日常業務の効率化・高度化、ストックマネジメント、非常時の災害対応など、将来を見通した事業経営を支援します。

日水コンが考えるシステム構築

台帳システムを導入するだけでなく、業務調査による現況の業務フロー、システム運用後の業務フローを作成し、合意調整を図りながらシステム活用の仕組みを提案します。



シチュエーションに応じた活用をご提案

BlitzGROWは台帳の電子化、アセットマネジメント、ストックマネジメントなど様々なシチュエーションに対応できます。本庁や処理場のPC端末での利用に留まらず、クラウド型システムの特徴を活かし、現場へタブレット等のモバイル端末を持っていくことで、同じ機能を「いつでも」「どこでも」利用できます。



Blitz GROWサポート

お持ちの図面やデータに合わせた、様々なサポートをご用意しています。

- ★ デジタルデータをお持ちでないお客様へのデータ初期整備、運用開始後の施設設備データ更新
- ★ お客様提供更新データによるBlitz GROWデータ更新 (お客様所有のシステムとBlitz GROWの連携運用をされる場合)
- ★ 竣工図などのスキャン/登録、台帳図PDFの作成/登録、紙台帳図の印刷、製本

充実した機能

図面管理

- ✓データ化された最新の現況図を登録し、設備と関連付けを行うことで、現場のどこにどのような設備があるか素早く確認できます。
- ✓登録できるデータは画像ファイルだけでなく、CADファイルでも登録することができます。
(DXF、SFC、JW、DWG)

保安全管理

- ✓点検から修繕までの活動をデータベースに蓄積し、技術継承や健全度の判定に活かします。
- ✓点検や修繕を実施した際の承認・決済をシステム上で行うことができます。

診断分析

- ✓健全度のデータをシステムに蓄積することができ、更新・長寿命化シナリオがカンタンに作成できます。
- ✓作成されたシナリオに基づき、LCCの算定がシステム上で行えます。

更新計画

- ✓法定耐用年数、標準的耐用年数、目標耐用年数などケース別シナリオで改築需要を算定し、結果を可視化できます。
- ✓改築更新の平準化シナリオなども作成できます。

実績

点検をもっとカンタンに♪

- ★ 日々の点検がタブレットででき、多種多様な点検表を準備する必要がなくなります。
- ★ 点検データをクラウドにアップロードするだけで、カンタンに蓄積できます。
- ★ 現場作業者のアップロードした点検データは、管理者はリアルタイムに確認ができます。



- ★ 点検アプリはコンクリート施設内などの電波が届きにくい場所(オフライン環境)でも利用できます。
- ★ 写真・動画などもアップロードでき、現状報告がし易くなります。



点検アプリ

点検アプリを活用した
作業風景



受注年度	発注者	導入の背景
平成30年度 (2018)	兵庫県 A市	導入から10年が経過した既存の下水道台帳システム(設備)の再構築を行い、平成27年に改正された下水道法に準拠した調査及び日常の維持管理等を円滑に運用するため、ストックマネジメント機能が搭載されているBlitz GROWを導入した。 ※既存データはBlitz GROWへ移行。
平成29年度 (2017)	大分県 B市	既存のシステムがクライアント・サーバ型で、各処理場・ポンプ場のデータベースが独立していたため、毎年1箇所にとどめる統合作業が発生していた。データベースを一元管理し、リアルタイム更新することで、情報共有と技術の継承を図る。そして、長寿命化計画、ストックマネジメント計画策定と維持管理の効率化のため、Blitz GROWを導入した。
平成29年度 (2017)	富山県 C市	市町村合併により膨大なストックを管理する必要に迫られたが、既存の台帳では現況設備と固定資産の情報がうまくマッチングせず、除却処理に膨大な時間がかかっていた。固定資産管理番号を現況設備に紐づけ、除却処理にかかる時間の短縮化を図るため、そして、運転維持管理の効率化を行い、ストックマネジメントを実践するためにBlitz GROWを導入した。
平成28年度 (2016)	D県 下水道 事務所	アセットマネジメントの導入を視野に、下水道ストックマネジメント支援制度を活用し、確実かつ持続的な実施を支援する情報管理システムとしてBlitz GROWを導入した。